

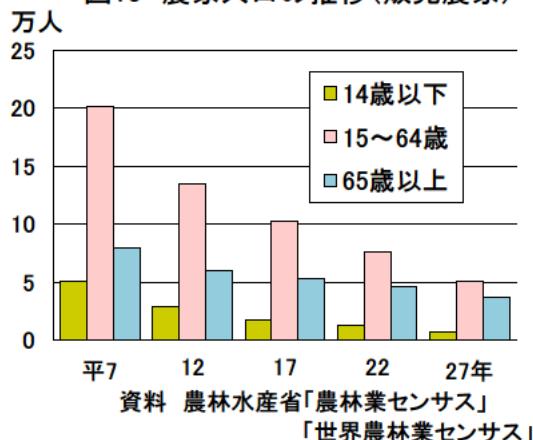
農林水産業

農家数

平成27年2月1日現在の総農家数は4万2,921戸で、前回調査の平成22年に比べ9,434戸（18.0%）減少しました。総農家数を自給的農家と販売農家の別にみると、自給的農家は1万7,225戸、販売農家が2万5,696戸で、前回に比べ自給的農家が2,165戸（11.2%）、販売農家は7,269戸（22.1%）減少しています。

販売農家を主副業別にみると、主業農家が2,520戸（構成比9.8%）、準主業農家が4,763戸（同18.5%）、副業的農家が1万8,413戸（同71.7%）となっています。

図15 農家人口の推移(販売農家)



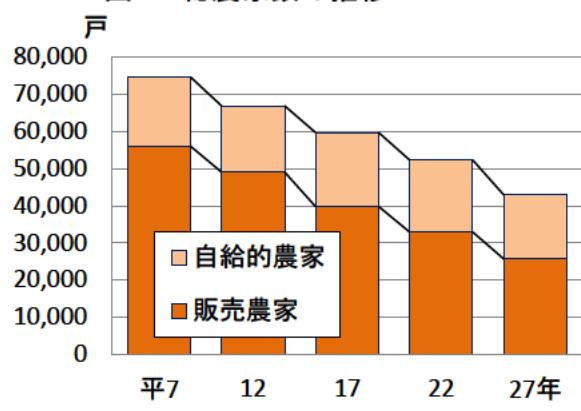
耕地面積

平成29年の耕地面積は5万9,300haで、前年に比べ600ha（1.0%）減少しました。

種類別にみると、田4万5,000ha（本地42,600ha、けい畔2,360ha）、畑1万4,400ha（普通畑8,420ha、樹園地5,910ha、牧草地26ha）となっています。

※原数が4桁の場合は下1桁、原数が5桁の場合は下2桁を四捨五入しているので、合計値と内訳の計が一致しない場合があります。

図14 総農家数の推移

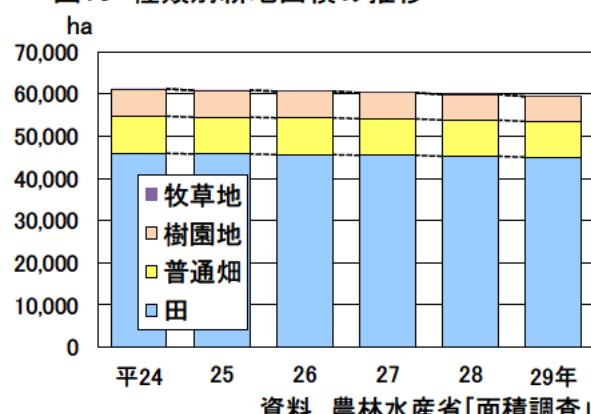


農家人口(販売農家)

平成27年2月1日現在の農家人口（販売農家）は9万6,259人で、前回調査の平成22年に比べ3万8,025人（28.3%）減少しています。

年齢別では、14歳以下が7,360人（構成比7.6%）、15～64歳が5万1,316人（同53.3%）、65歳以上が3万7,583人（同39.0%）で、平成22年に比べ、14歳以下が5,087人、15～64歳が2万4,753人、65歳以上が8,185人の減少となっています。

図16 種類別耕地面積の推移



農業産出額

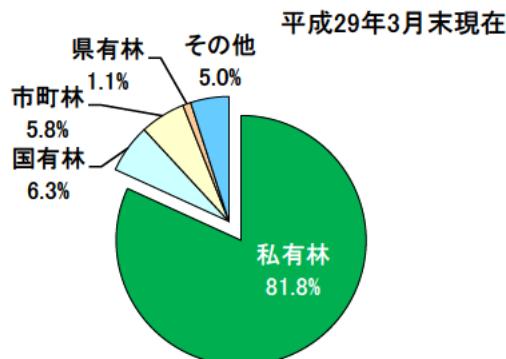
平成27年の農業産出額は1,091億円で、前年に比べ35億円（3.3%）増加しました。

種別割合をみると、耕種57.1%、畜産39.7%、加工農産物3.3%となっています。

また、品目別では米が最も多く236億円（構成比21.6%）で、以下、鶏211億円

（同19.3%）、野菜153億円（同14.0%）、肉用牛78億円（同7.1%）などとなっています。

図18 森林保有形態別割合

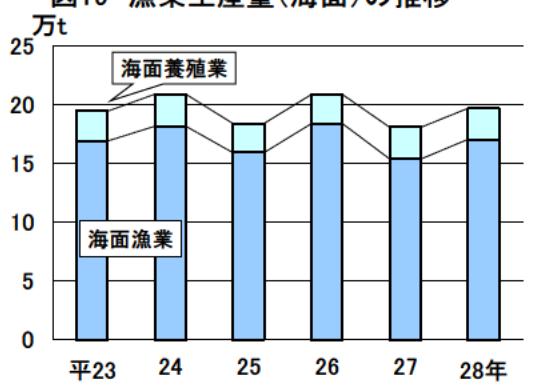


資料 県森林・林業経営課

漁業

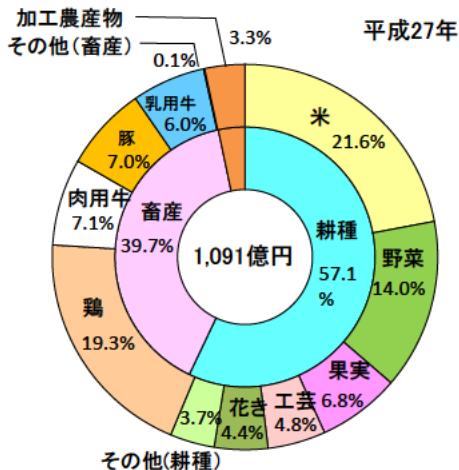
平成28年の漁業総生産量のうち、海面漁業は17万426tで、前年に比べ1万6,724t（10.9%）増加しました。海面養殖業は2万6,320tで、前年に比べ619t（2.3%）減少しました。内水面漁業は145tで前年に比べ100t（40.8%）減少、内水面養殖業は

図19 漁業生産量(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

図17 農業産出額の品目別構成比



資料 農林水産省「生産農業所得統計」

林業

平成29年3月末現在の森林面積は37万2,387haでした。

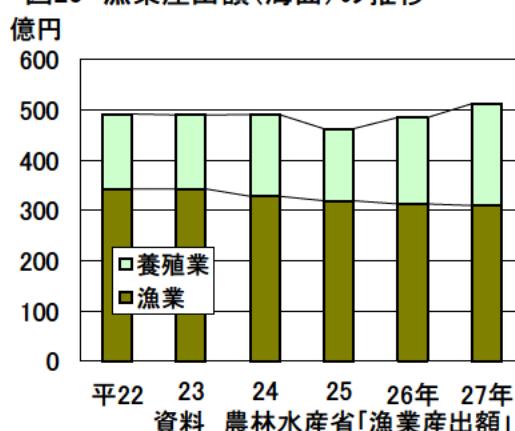
保有形態別にみると、私有林が30万4,694haと大半を占め、以下、国有林2万3,521ha、市町林2万1,773ha、県有林3,932haなどとなっています。

326tで41t（11.2%）減少しました。

また、海面漁業の27年の産出額は309億3,900万円で、前年に比べ3億4,900万円

（1.1%）減少しました。海面養殖業の産出額は202億7,900万円で、前年に比べ31億1,300万円（18.1%）増加しました。

図20 漁業産出額(海面)の推移



資料 農林水産省「漁業産出額」